

事業番号	06 03 01	事業改善シート (30年度実施事業分)	□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検
事業名	水・大気環境保全対策等事業費		部局 環境部 課・室 水大気環境課
			実施期間 S43 ~ E-mail mizutaiki@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)			
8つの重点目標			
総合的に展開する重点政策	4-5 地球環境への貢献		

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	○大気環境は、光化学オキシダントを除く全ての物質について環境基準を達成 ○河川の環境基準達成率(BOD)は98.6%と良好な反面、湖沼の達成率(COD)は38.5%と低い状況 ○森林などの水資源涵養機能の低下等による水源への影響についての懸念 ○上水道・用水供給における基幹管路の耐震化適合率は33.8%であり、早急な耐震化が必要			30年度 決算額	605,461 千円										
				職員数	49.08 人										
目指す姿	○大気の汚染状況並びに河川、湖沼及び地下水の汚濁状況を常時監視し、工場・事業場などへの立入検査を行って、良好な水・大気環境の保全を図るとともに、騒音・振動・悪臭対策を講じて、県民の健康に及ぼす影響を未然に防ぐ。 ○本県の豊かな水資源の保全を推進するとともに、安心安全な水道が将来にわたり持続されるよう、市町村及び水道事業者に対して適切な助言・指導等を行い、水の適正な利活用と水道施設の耐震化等の推進により県民の生活基盤の維持を図る。 (主な実施内容: 公害紛争処理調停委員会の運営、水・大気環境の常時監視、水資源保全地域の指定、水道施設の耐震化等に対する助成など)														
事業 コス ト	区分(単位:千円)	29年度	30年度	令和元年度	指標及びその達成状況										
	予算額	前年度繰越	58,420	64,544	24,053	No	成果指標	29年度	30年度						
		当初予算	618,120	554,444	757,798				目標値	成果	達成状況				
		補正予算	-307,423	81,138	0				① 大気環境基準達成状況(光化学オキシダント除く)	100%	100%	100%	達成		
		合計(A)	369,117	700,126	781,851										
	Aの財源	一般財源	189,805	163,366	173,995	② 河川環境基準(BOD)達成状況	98.6%	98.6%						98.6%	達成
		県債	0	0	0										
		国庫支出金	179,312	536,760	607,856										
		その他	0	0	0										
	決算額(B)	356,172	605,461		③ 湖沼環境基準(COD)達成状況	38.5%	42.9%	35.7%	未達成						
概算人件費	職員数(人)	49.08	49.08	49.08						④ 上水道・用水供給における基幹管路の耐震化適合率	33.8%	35.6%	集計中 (12月下旬)		
	概算人件費(C)	397,646	403,339	403,339											
概算事業費(B(A)+C)	753,818	1,008,800	1,185,190	成果指標設定理由 ①②③水・大気環境を評価する上で環境基準の達成状況を成果指標に設定 ④「長野県水道ビジョン」の基本目標である「災害に強い強靱な水道の構築」に向け、上水道・用水供給における基幹管路の耐震化適合率を成果目標に設定											
備考															

目標に対する成果の状況	①光化学オキシダントを除き、全ての観測地点で大気環境基準を達成した。 ②、③河川の水質の環境基準については、工場・事業場への立入検査による改善指導、農地での減肥対策や保安林の整備といった非特定汚染源対策などの効果により、前年に引き続き目標値を達成した。湖沼においては同様の施策を実施したものの、目標値の達成には至らなかった。 ④集計中(12月中旬に確定予定)
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	□事業を実施しない □事業を見直して実施 ■事業を現行どおり実施	課題	今後の方向性
		1. 光化学オキシダントが、環境基準を満たすように大気環境の改善を図る必要がある。また、オキシダント以外の大気汚染物質は引き続き環境基準を満たすように、継続して観測する必要がある。排出基準が適用されるばい煙発生施設等についても、基準の適合状況の監視をより一層強めていく必要がある。 2. 湖沼環境基準(COD)の達成率はここ数年40%前後となっていることから、向上に向けた更なる改善が必要である。諏訪湖については一定の水質改善は見られるものの、近年ヒシの大量繁殖、貧酸素水域の拡大などの課題が生じている。 3. 人口減少に伴い水道料金収入が減少する中で、各事業者が水道施設整備を進めるうえで交付金等の国の補助制度は欠かせない要素である。しかし、国の予算状況によっては要望額以下での交付となる事業年度もあり、事業計画の見直しの一因となっている。今後さらに水道施設の耐震化の推進を図るためには、補助要望額に対する満額確保及び補助要件の緩和が課題といえる。	1. ばい煙や粉じん、アスベスト等を排出する施設等への立入検査により、排出基準等の法令遵守を徹底し、県民の健康保護を図る。継続的に大気汚染状況を把握し、大気状況の変化を監視するとともに、PM2.5やオキシダント等の汚染状況に関する県民への注意喚起情報の提供などに資する。騒音・振動・悪臭や化学物質対策を講じて、県民の健康に及ぼす影響を未然に防ぐ。 2. 第6次長野県水環境保全総合計画等に基づき、工場・事業場排水対策や生活排水対策を推進し、湖沼の環境基準未達成地点の解消に努める。また、諏訪湖については「諏訪湖創生ビジョン」により水質保全、貧酸素対策などに取り組み、改善手法に関する調査研究を推進していく。 3. 水道施設の耐震化や災害対策強化等については、生活基盤施設耐震化等交付金等の国庫補助の活用をはじめ、施設立入検査時の指導や、長野県水道ビジョンにおいても重要項目として施策を推進し、市町村等水道事業者の取組をさらに促進していく。

3 事業を構成する細事業の内容

							(単位:千円)	
No	プロジェクト No	細事業名	30年度 実施内容(実績)	職員数(人)	平成30年度		令和元年度(当初)	
					(当初)	(決算)		
1		環境保全活動等推進事業費	公害紛争処理調停委員会の運営	1.00	461	405	596	
2		大気汚染防止対策事業費	大気汚染状況の常時監視、工場・事業場等への立入検査、酸性雨対策	21.30	58,899	56,601	61,846	
3		騒音・振動・悪臭対策事業費	自動車騒音、新幹線騒音・振動の調査測定、悪臭対策に関する研究会の実施	2.20	2,701	2,253	9,704	
4		化学物質対策事業費	ダイオキシン類調査、PRTR制度の周知・届出の促進、化学物質環境実態調査	3.50	7,595	7,243	7,577	
5		水資源保全対策事業費	水資源保全地域の指定、全国水需給動態調査	2.40	83	58	80	
6		河川・湖沼等水質保全対策推進事業費	河川等の汚濁状況の常時監視、諏訪湖環境改善事業、第6期野尻湖水質保全計画策定のための水質予測事業の実施	15.68	77,220	74,571	100,051	
7		水道施設整備促進事業費	水道施設の耐震化・広域化等の運営基盤の強化に資する水道整備事業に対する助成及びそれに伴う助言・指導	3.00	407,485	464,330	577,944	
合計				49.08	554,444	605,461	757,798	

事業改善シート附表

□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検

事業番号	事業名	水・大気環境保全対策等事業費				部局	環境部	課・室	水大気環境課					
細事業No	細事業名	項目	実施方法	30年度 実施内容（予定）	30年度 実施内容（実績）	30年度 実施状況	29年度	30年度						
							当初（千円）	要求（千円）	当初（千円）	補正（千円）	決算（千円）			
06 03 01														
1	環境保全活動等推進事業費	公害紛争処理調停委員会の運営	直接	公害に係る被害について、あっせん、調停又は仲裁の申請があった場合、調停委員会を開催	継続2件、新規1件の事件について、調停期日を計4回開催して公害紛争解決のための調整を図った。	計画通り ○	329	461	461	0	405			
2	大気汚染防止対策事業費	排出源監視指導事業（大気）	直接	工場・事業場から排出されるばい煙や揮発性有機化合物等の基準適合状況検査	工場・事業場から排出されるばい煙や揮発性有機化合物等の基準適合状況検査を行った。	計画通り ○	4,431	3,100	3,100	0	2,965			
2	大気汚染防止対策事業費	大気常時監視事業	直接	大気常時監視機器及びオンラインシステムによる大気汚染状況の常時監視	大気常時監視機器及びオンラインシステムによる大気汚染状況の常時監視を行った。	計画通り ○	38,183	35,786	35,786	0	35,757			
2	大気汚染防止対策事業費	大気常時監視事業	委託	大気測定機器保守点検等	安定的な大気環境観測体制を維持するため、大気常時監視機器、微小粒子状物質測定機器の保守点検を委託して実施した。 （委託先：グリーンブルー（株）（一般競争入札）、（株）理学（随意契約））	計画通り ○	7,684	7,599	7,599	0	5,719			
2	大気汚染防止対策事業費	大気常時監視事業	負担金	関東地方大気環境対策推進連絡会負担金	関東地方大気環境対策推進連絡会負担金	計画通り ○	30	30	30	0	30			
2	大気汚染防止対策事業費	有害大気汚染物質監視事業	直接	有害大気汚染物質の大気環境中の濃度実態及び経年変化傾向の把握のための大気測定	有害大気汚染物質の大気環境中の濃度実態及び経年変化傾向の把握のための大気測定（測定箇所数：7箇所）を行った。	計画通り ○	3,066	3,065	3,065	0	2,993			
2	大気汚染防止対策事業費	酸性雨対策事業	直接	降水の実態把握や大気汚染物質の長距離輸送の機構を解明するための降水中成分等の観測	降水の実態把握や大気汚染物質の長距離輸送の機構を解明するための降水中成分等の観測（測定箇所数：4箇所）を行った。	計画通り ○	5,902	5,890	5,890	0	5,709			
2	大気汚染防止対策事業費	酸性雨対策事業	委託	国設酸性雨測定所の機器保守点検	国設酸性雨測定所の安定的な観測体制維持のため、保守点検を委託して実施した。（委託先：（株）シーティーエス、高山理化精機（株）（随意契約））	計画通り ○	3,495	3,429	3,429	0	3,428			
3	騒音・振動・悪臭対策事業費	騒音環境基準類型指定事業	直接	環境基準指定の基礎調査	環境基準指定の基礎調査を行った。	計画通り ○	342	1,642	342	0	293			
3	騒音・振動・悪臭対策事業費	北陸新幹線騒音・振動対策事業	直接	新幹線鉄道の騒音振動測定	新幹線鉄道の騒音振動測定を行った。	計画通り ○	82	82	82	0	71			
3	騒音・振動・悪臭対策事業費	自動車騒音常時監視事業	直接	自動車騒音の測定	自動車騒音の測定を行った。	計画通り ○	164	164	164	0	142			
3	騒音・振動・悪臭対策事業費	自動車騒音常時監視事業	委託	騒音測定結果に基づく面的評価の実施	騒音測定結果に基づく面的評価を委託して実施した。 （委託先：（株）環境技研（一般競争入札））	計画通り ○	1,325	1,377	1,377	0	1,048			
3	騒音・振動・悪臭対策事業費	悪臭対策事業	直接	施設調査 講習会の開催	講習会（1回）を開催した。	計画通り ○	209	209	209	0	179			
3	騒音・振動・悪臭対策事業費	騒音計・振動計等の管理	直接	機器の修繕 検定の受検	機器の修繕 検定の受検	計画通り ○	259	527	527	0	520			

事業番号	事業名	水・大気環境保全対策等事業費				部局	環境部	課・室	水大気環境課			
06 03 01												
細事業No	細事業名	項目	実施方法	30年度 実施内容（予定）	30年度 実施内容（実績）	30年度 実施状況	29年度	30年度				
							当初（千円）	要求（千円）	当初（千円）	補正（千円）	決算（千円）	
4	化学物質対策事業費	ダイオキシン類対策事業	委託	一般環境、排出源周辺及び産業廃棄物焼却炉の排出ガスのダイオキシン類調査	ダイオキシン類常時監視等を委託して実施した。（委託先：ユーロフィン日本環境(株)（一般競争入札））	計画通り○	4,721	4,697	4,697	0	4,421	
4	化学物質対策事業費	化学物質環境実態調査事業	直接	PRTR制度の周知と届出の促進 化学物質の分析方法の検討、環境実態調査	PRTR制度の周知と届出の促進（届出件数：1,100件）及び化学物質の分析方法の検討、環境実態調査を行った。	計画通り○	3,022	2,898	2,898	0	2,822	
5	水資源保全対策事業費	全国水需給動態調査事業	直接	県内の水需給の現状と動向を把握するための調査を実施	県内の水需給の現状と動向を把握するための調査を実施した。	計画通り○	94	83	83	0	58	
6	河川・湖沼等水質保全対策推進事業費	排出源監視指導事業（水）	直接	工場・事業場への立入検査及び排水の水質検査	工場・事業場への立入検査、排水の基準適合状況検査を行った。	計画通り○	5,633	5,560	5,560	0	5,383	
6	河川・湖沼等水質保全対策推進事業費	水質常時監視事業	直接	環境基準が設定されている主要河川・湖沼の水質検査	河川及び湖沼の水質検査を行った。	計画通り○	23,662	21,284	21,284	0	20,014	
6	河川・湖沼等水質保全対策推進事業費	水質常時監視事業	委託	環境基準が設定されている主要河川・湖沼の水質検査	河川及び湖沼の水質検査を委託して実施した。（委託先：環境未来(株)、(一社)上田薬剤師会、(株)コーエキ、南信環境管理センター(株)、(一財)中部公衆医学研究所、(一社)長野県薬剤師会、(株)科学技術開発センター（一般競争入札））	計画通り○	24,921	24,994	24,994	0	23,895	
6	河川・湖沼等水質保全対策推進事業費	湖沼水質保全事業	直接	諏訪湖環境改善事業（貧酸素対策に係る調査研究等）、「諏訪湖環境研究センター」（仮称）の設置検討、第6期野尻湖水質保全計画策定のための原単位調査	諏訪湖環境改善事業を実施するとともに、「諏訪湖環境研究センター」（仮称）のあり方検討会を4回開催した。 野尻湖に関する汚濁負荷の状況を調査した。	計画通り○	16,635	13,537	13,537	0	13,438	
6	河川・湖沼等水質保全対策推進事業費	湖沼水質保全事業	委託	諏訪湖環境改善事業（底層溶存酸素量の水域類型指定のための調査等）、第6期野尻湖水質保全計画策定のための水質予測シミュレーションモデル構築	諏訪湖環境改善事業を実施するため、再配当及び業務の委託をして実施した。（底層溶存酸素量の水域類型指定のための調査等）（委託先：いであ株式会社等（一般競争入札）） また、第6期野尻湖水質保全計画策定のための水質予測シミュレーションモデル構築を実施するため、業務の委託に必要な再配当を行った。（委託先：いであ株式会社（公募型プロポーザル方式））	計画通り○	8,822	8,831	8,831	0	9,010	
6	河川・湖沼等水質保全対策推進事業費	地下水常時監視事業	直接	地下水の継続監視調査	地下水の水質検査を行った。	計画通り○	352	336	336	0	271	
6	河川・湖沼等水質保全対策推進事業費	地下水常時監視事業	委託	地下水の概況調査	地下水の水質検査を委託して実施した。（委託先：環境未来(株)、(一社)上田薬剤師会、(株)コーエキ、南信環境管理センター(株)、(一財)中部公衆医学研究所、(一社)長野県薬剤師会、(株)科学技術開発センター（一般競争入札））	計画通り○	2,603	2,678	2,678	0	2,560	

事業番号	事業名	水・大気環境保全対策等事業費				部局	環境部	課・室	水大気環境課			
06 03 01												
細事業 No	細事業名	項目	実施 方法	30年度 実施内容（予定）	30年度 実施内容（実績）	30年度 実施 状況	29年度	30年度				
							当初 （千円）	要求 （千円）	当初 （千円）	補正 （千円）	決算 （千円）	
7	水道施設整備促進事業費	水道施設整備促進事業	直接	水道事業者に対する施設の更新、耐震化、災害対応等の指導	水道事業者に対する施設の更新、耐震化、災害対応等の指導をした。	計画通り ○	810	810	810	0	570	
7	水道施設整備促進事業費	長野県上伊那広域水道用水企業団補助金事業	補助金	長野県上伊那広域水道用水企業団企業債元利償還金への県繰出相当額の助成	長野県上伊那広域水道用水企業団企業債元利償還金への県繰出相当額の助成を行った。	計画通り ○	31,119	15,974	15,974	0	15,974	
7	水道施設整備促進事業費	水道水源確保支援事業	補助金	—	—		14,602	0	0	0	0	
7	水道施設整備促進事業費	生活基盤施設耐震化等補助金事業	補助金	市町村等が行う施設の耐震化、広域化等の運営基盤の強化に資する水道施設整備事業に対する助成	市町村等が行う施設の耐震化、広域化等の運営基盤の強化に資する水道施設整備事業に対する助成（交付先：長野市 外17市町村）を行った。	計画通り ○	415,623	390,701	390,701	81,138	447,786	
合 計								618,120	555,744	554,444	81,138	605,461